

2025人事院勧告 自治体での改善の要求につなげよう

◎月例給すべての号給を引上げ、中高年齢層も昨年上回る改善
◎ボーナス0.05月分引上げ。◎通勤手当(自動車)改善



◆宿日直手当：宿日直勤務対象職員給与

◆本俸：官民給与比較企業規模を50人以上から100人以上との比較に見直し。若年層に重点を置きつつ、その他職員も昨年比では大幅な引上げ改定(全号給)高卒初任給12300円(+6.5%)、大卒初任給12000円(+5.5%)引上げ。*中堅・高齢層職員の給料表でも約1万円程度の改善 ※25(R7)年4月1日に遡って適用

◆一時金：民間と公務の年間支給月数を比較。民間4・65月・公務4・60月。0・05月分引上げし年間4・65月分に改定、期末手当・勤勉手当に均等配分。※法律の公布日(12月1日まで)に自治体の条例が改定されれば12月一時金から適用、以降は差額支給

8月7日、人事院は国会と内閣に対し、官民給与3・62%・15014円にもとづき国家公務員の本俸(月例給)すべての号給の引上げ、一時金とも引き上げとなりました。

主な「給与勧告」のポイント(抜粋)

今回の引き上げは、春闘を起点に公務と民間の全国的仲間が共同してたたかい、比較対象企業規模を「50人以上」から「100人以上」に戻すとともに、すべての世代の賃上げを強く訴えてきた私たちの要求を一定反映したものです。

しかし、春闘での民間の到達水準や4年に及ぶ物価高騰に追い付かず、生活改善につながらない不十分なもので、ましてや中高年齢層や再任用職員の賃金水準は依然低く抑えられ、再任用職員の一時金改善も放置されたままとなっています。物価高騰にも対応し、あるべき生計費に基づき、すべての公務労働者の賃上げを実現するための手当を措置。

自治労連声明

自治労連は、今の公務には必要です。

う制度改正に言及したことも重要で、自治体でも国に遅れることなく制度改善が必要です。

一方、今年も非常勤職員への言及はありませんでした。「3年公募」が取りもどし、一人ひとりが尊重される憲法と地方自治がいける社会実現へ運動を進めます。

《県本部、津島吉田病院局労組が 宇和島市長選挙立候補予定者を招き 住民説明会開催》

8月12日、自治労連愛媛県本部と津島吉田病院局労組は、岩松公民館(宇和島市津島町)で「これからの宇和島市の医療介護のあり方について住民説明会」を開催し、地域住民など53人が参加。説明会は、8/31投票の宇和島市長選挙立候補予定者に対して実施した公開質問状の回答の公表及び質問の形で行われました。公開質問状は、①老健施設(ふれあい荘、オレンジ荘)のセーフティネットとしての役割、②医療介護スタッフの確保及び適正配置、③「要介護者をつくらない街づくり」につながる病院・施設のあり方、の3つの質問で、あらかじめ文書で回答が提出されました(公開質問と回答の全文は、自治労連県本部ホームページに掲載。https://x.gd/ciDIU)。立候補予定者本人による回答と説明、質疑応答は別々に行われました。岡原文彰さん(現宇和島市長)は、所用のため直接参加できず、公開質問状の回答は代読、会場質問は後日回答をいただくこととしました。武田元介さん(現宇和島市議会議員)は、直接参加され、公開質問状の回答についての説明、会場質問に対して回答しました。



《千羽鶴を海外へ送るつどい》

『核兵器は作っても、使ってもいけない』この声やとりくみがノーベル平和賞の受賞につながった。核兵器のことを思い起こし勉強してほしい。まず広島・長崎の平和資料館で見てきてほしい。私は60歳まで体験を話してこなかった。父から死んだ人への冒瀆になると。僕は戦争を忘れたくても忘れられない、ただこれからの人は経験する必要はない。話すのはつらいが、それでも話ができる」など話されました。その後、各団体から平和のとりくみ報告があり、今年の折り鶴15万5千羽をアメリカ、イギリス、フィリピンの3カ国5団体に送る箱詰作業を行いました。この日の発送でこれまで愛媛から海外に送った千羽鶴は合計33カ国109団体595万羽。この日の朝、今治市職から3千羽の折り鶴が県本部に届き「つどい」に持ち込みました。職場の協力で集まった2千羽と認定こども園の園児のお婆さんがリハビリを兼ねて折り、糸に通し束にして市職に届けていただいた千羽鶴でした。

海外にも広がる平和の願い 核兵器のない世界をつくらう！

8月1日、愛媛県教育会館で「『平和の使者』千羽鶴を海外へ送るつどい」が開かれ17人が参加。はじめに、原爆や戦争の犠牲者に対して黙祷。今井平和行進実行委員長が「千羽鶴を送った海外の団体からお礼の返事が届いており、平和活動に活用されている。この運動を大事に続けていこう」とあいさつ。続いて、県原爆被害者の会会長の岡本教義さん(94歳)が「わたしの被爆体験」として「軍属として負傷者の看護にあたった。火傷した人を救護しようと脇に手を入れて持ち上げようとするとき皮膚が剥けてしまう。顔側は真っ黒になっっているが背中には傷が無いなど、14歳の自分には恐ろしい作業だった。核兵器が使われたら世界中の人が助からず、地球もダメになるだろう。『核兵器は作っても、使ってもいけない』この声やとりくみがノーベル平和賞の受賞につながった。核兵器のことを思い起こし勉強してほしい。まず広島・長崎の平和資料館で見てきてほしい。私は60歳まで体験を話してこなかった。父から死んだ人への冒瀆になると。僕は戦争を忘れたくても忘れられない、ただこれからの人は経験する必要はない。話すのはつらいが、それでも話ができる」など話されました。その後、各団体から平和のとりくみ報告があり、今年の折り鶴15万5千羽をアメリカ、イギリス、フィリピンの3カ国5団体に送る箱詰作業を行いました。この日の発送でこれまで愛媛から海外に送った千羽鶴は合計33カ国109団体595万羽。この日の朝、今治市職から3千羽の折り鶴が県本部に届き「つどい」に持ち込みました。職場の協力で集まった2千羽と認定こども園の園児のお婆さんがリハビリを兼ねて折り、糸に通し束にして市職に届けていただいた千羽鶴でした。



第583号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二
(組合員の協議料は組合費のなかに入っています)

日程

- 【9月】
 - 6 愛媛労連定期大会 (共済会館)
 - 10 四国B幹事会 (高知)
 - 11 自治労連地方組織・組織部長会議 (web)
 - 13 県本部拡大執行委員会 県本部労働学校 (～14) 東予総支部定期総会 (松山) 全労連女性部定期大会 (～14) 全労連青年部定期大会 (～28)
 - 27 日本母親大会 (東京～29)
- 【10月】
 - 10 自治労連共済実務研修会 (web)
 - 11 県本部拡大執行委員会 中予総支部代表者会議 労働運動交流集会2025 [レバカレ2025] (東京～13)
 - 13 自治労連地方組織・組織部長会議 (本部)
 - 17 自治労連共済実務研修会 (web)

【西条】定期大会開催。成果と課題確認し 大幅賃上げ、人員増など方針確立



西条市職労は8月19日、定期大会を開催。県本部から来賓として森賀委員長が出席し、25人勸の最新情報を報告。さらに「西予市では、財政難を理由に全職員の3%賃金カットが組合に提案され、県内自治体も注意が必要」「団結ガンバリ」で締め、全員の協力で押し

【伊予】定期大会で活動見直しも掲げ 未来つくる対話と挑戦の方針に



伊予市職労は7月25日、定期大会を開催し、14人（十委任状112）が参加。報告では「職場懇談会実施」「団体交渉」「青年部・保育部交流会」「交流会」などのとりくみと「職員側から提案し行動しなければ改善につながらない」など経過と

【青年部】定期大会で青年部活動を協議 ドキジャムで交流し団結深める



県本部青年部は7月26日「定期大会&交流企画ドキジャム」を松山市野外活動センターで開催し5単組16人が参加。■定期大会では、情勢と活動経過報告に続いての運動方針提案では、午後の「ドキジャム」や単組間交流、県自治研青年講座での青年部らしい企画、12月6〜7日香川県での青年四国交流会の参加募

【西予】給与カット案に対し、アンケートに 基づく要求提出し労使協議



西予市職労は8月12日、当局が突如示した「財政危機脱却プランに係る職員給与のカット等の提案」に対し、提出した要求書に基づき、当局と3回目の労使協議を行い12人が参加。協議では、当局当初提案「一律3%カット」の後に複数案が提示されましたが、組合はこれま

【松山】3年連続現業正規採用実施 現場の熱中症対策など交流



松山市職労は8月4日、執行委員会を開催し10人が参加。活動経過で、○7月県本部定期大会参加者が「全国の運動で会計年度職員の給料が改善している」と分かった。それで自分も助かっている」と報告。○7月7日団体交渉で山内委員長が「再任用職員など中高年層の

【西予医療介護】議長・副議長と懇談。民営化後の 施設現状伝え、改善努力を要請



西予医療介護労組は8月5日、議員懇談会を夕方実施し、宇都宮議長、兵頭副議長ほか2人、組合から小西委員長、堀田書記長、大沼執行委員ほか1人が参加。最初に、堀田書記長が4月の公設民営化後の3施設の状況を伝え、人手不足や患者が自宅療養を強いられて

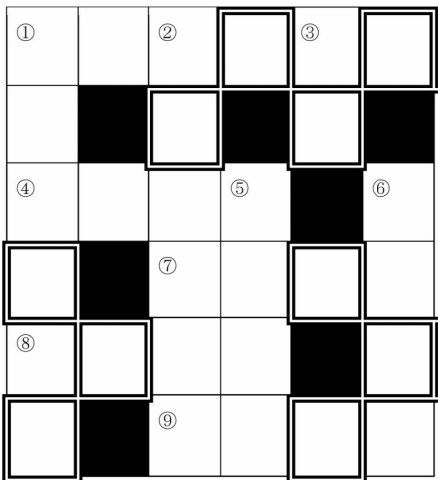
マス目を埋め、二重枠の10文字でSDGs目標のひとつにして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①用言の語尾で、活用の際に語形変化をする部分
- ④イランの旧称。〇〇〇〇猫、〇〇〇〇絨毯
- ⑦短大に対しての4年制の大学のこと
- ⑧様式・傾向がさまざまに分かれること
- ⑨〇〇〇〇⇔喫煙

【タテのカギ】

- ①（英語）大工
- ②幼い子どもの時期。〇〇〇〇〇〇の思い出
- ③正しくない文字。〇〇脱字
- ⑤のんびりとして静かなさま
- ⑥（鹿児島弁）一人称代名詞。わがはい。



出題者 堀川孝行

■581号のパズルの答えは「マルヤマサダオ」（丸山定夫）でした。正解は5通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

小林 弘樹（津島吉田）
大坪 徹也（新居浜）
鴻上 良美（新居浜）
藤井 隆嗣（新居浜）
武智 徹（東 温）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可）1面題字下に記載
【締切り】9月27日【発表】585号（10月号）

おたより ありがとう

■子ども達の夏休みが始まり、ご飯作りに毎日振り回されています。夏休みよ、早く終わってくださ（笑）
（新居浜・鴻上）

■バイクが趣味の僕には、夏の間は休みの日の朝早い時間から夕方遅くに隣の周桑まで買い物ツーリングと称して出かけます。昼間だとバイクが停まる道路からの熱とエンジン

ンからの熱の影響でサウナ状態です。熱中症には気をつけたいです。
（今治・越智）

■今年度、早半年が経ちました。1日1日があっという間です。やりたいことを精一杯!!仕事とプライベート、どちらも精

一杯楽しみたいと思います。
（今治・木村）

■仕事でもプライベートでも、「急がば回れ」を意識しないとと思うことが増えている今日この頃です。
（新居浜・藤井）

